

議 会 運 営 委 員 会

日 時：平成 2 1 年 5 月 2 9 日（金）

相模原市議会

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録		
平成 2 1 年 5 月 2 9 日		開 会
		午前 1 1 時 2 2 分
		閉 会
		午前 1 1 時 3 1 分
出席者	委員	加 藤 明 徳 古 内 明 東 條 恵美子 △米 山 定 克 阿 部 善 博 ○中 村 昌 治 二 木 栄 一 大 沢 洋 子 須 田 毅 藤 井 克 彦 角 尾 彰 央
	議員	議長 岸 浪 孝 志 副議長 菅 原 康 行
欠席者	な し	
説明の ための 出席者	な し	
事務局 職 員	今田議会事務局長 佐藤議事調査課長 河本同課議事班担当課長 佐藤同課同班主幹 今村同課同班主幹 小宮同課同班主幹 八木同課調査班担当課長 田中庶務課長	

協 議 事 項	意見書の提出について ・ 基地対策関係予算の増額等を求める意見書提出について その他
傍 聴 者	あり
署 名	委員長 中 村 昌 治

午前 11 時 22 分 開議

○中村委員長 ただいまから議会運営委員会を開会する。

出席委員は 11 名で定足数に達している。

お諮りする。本日の委員会傍聴を許可することに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○中村委員長 異議ないので、これを許可する。

—————◇○◇—————

意見書の提出について

○中村委員長 意見書の提出についてを議題とする。

各会派の意見を伺う。順番に伺っていく形でいいか。――

それでは、新政クラブから願います。

○須田委員 この意見書の提出については賛成だが、文章の中身については、持ち帰って検討したい。

○中村委員長 公明党。

○加藤委員 私どもも、こういう形で意見書を出すことに賛成する。
また改めて、会派としての案を検討していきたいと思う。

○中村委員長 民主クラブ。

○小池委員 同じである。

○中村委員長 無所属クラブ。

○東條委員 同じである。

○中村委員長 市民連合。

○二木委員 同じである。

○中村委員長 共産党。

○藤井委員 意見書は、ぜひ採択していきたいと思う。

○中村委員長 創史会。

○古内委員 意見書の提出には賛成で、内容については、会派内でも
んで提出したいと思う。

○中村委員長 方向性としては、全会一致で意見書を提出していこう
ということ、まず、確認させてもらう。

その上で、今後、案文の作成ということになるが、案文についてはどう

取り計らうか。

例えば、本日、ベースになるものを持っている会派があれば提出してもらっても構わないと思うが、まだ準備が整っていないようなので、それぞれの会派で少し検討して、全部の会派が作成するということでもないかと思うが、案文の作成をしてもらうということでもいいか。

共産党。

○藤井委員 全国市議会議長会からの基地対策関係予算の増額という要請内容で、3年前に相模原市議会として採択した意見書の中身、具体的に6項目ある。これも広く基地対策関係予算といえるが、財政支援に主眼を置いた意見書にするのが普通だと思うが、そういうことなのか、基地問題ということで、この際、最近の問題も合わせてということもあるのか、その辺、ほかの会派で何か意見があるか。

○中村委員長 今の共産党の意見は、全国市議会議長会からの依頼は、いわゆる基地交付金等を増額してくださいということのみである。本市は基地返還という部分が前提としてあるので、基地交付金の増額だけを要求するのは、やはり、本市の立場としては違う。そんな経過があって、先日配付した前回提出した意見書も、内容は議長会からのものとは違っているということで、各会派、どのようなスタンスでの意見書をお考えかということだと思う。各会派の皆さんで意見があったら、発言をお願いします。

市民連合。

○二木委員 会派で多少議論をしたが、やはり、増額だけを求める意見書ではなくて、相模原市独自の問題、課題を踏まえた中での意見書にすべきだという意見になった。

○中村委員長 他の会派の皆さんはいかがか。

新政クラブ。

○阿部委員 新政クラブとしては、前回の意見書についても、全国市議会議長会基地協議会からの要請に基づいて案文が示されたが、我が市の特徴を踏まえて、それぞれの会派で持ち帰り、案文を出し合って調整してきた経過があると認識している。

今、共産党、市民連合から意見があつたが、今回も、そういうものも含めて持ち帰って、再度、案文を出して調整して、我が市の特徴を踏まえた

意見書が出せればいいのではないかと考えている。

○中村委員長 公明党。

○加藤委員 我が会派としても、基本的に同様な考え方である。

○中村委員長 大体、方向性は確認できたと思う。ただ基地交付金増額を要求するだけでなく、基地がある本市の立場を踏まえた意見書の案文を作成していく。ただ、各会派でそれぞれ政治的スタンスは若干違うだろうから、自分たちの会派のスタンスの中で案文を作成して、次回、議運を開催して、持ち寄った中で協議してもらうような方向性かと思うが、各会派の皆さん、いかがか。――

そうすると、もう一度、案文を持ち寄る議運を開催したいと思うが、日程的に見ると、6月9日に全員協議会が開催予定となっている。皆さん、6月9日の全員協議会終了後の時間はあいているのではないかと思うが、いいか。――

それでは、6月9日の全員協議会終了後、この意見書を案文を持ち寄る議会運営委員会を開催する。

無所属クラブ。

○東條委員 各会派で案文は違うと思うので、もし、できるようだったら、事前に手元にあると助かる。

○中村委員長 今、無所属クラブから、案文が完成した時点で、各会派に配付してもらいたい旨の発言があった。この件に関して、各会派の皆さんの意見をもらいたい。

いいか。――

では、作成した時点で、事務局と各会派に配付してもらうようお願いする。

――◇○◇――

その他

○中村委員長 その他で何かあるか。――

ないようなので終わる。

次回の議会運営委員会は、6月9日全員協議会終了後に開会する。

以上で議会運営委員会を閉会する。

午前 1 1 時 3 1 分 閉会